

令和2年8月24日

若い世代に対する新型コロナウイルス感染症の拡大防止策について

本学学生の皆さんへ

副学長 平山浩一

現在、道外において、大学生活の中での集団感染例もみられるなど、学校生活や課外活動、学外での活動の中で発症例が多く発表されているところです。

また、北海道内においては、学校における集団感染例はみられておりませんが、飲食店や自宅での飲み会、仲間とのレジャー活動へ参加する中で、感染が疑われる事例が増えてきております。

この度、下記の事項について北海道から学生の皆さんへ注意喚起の依頼がありました。本学は夏季休業期間中にあり、上記のような感染状況であることを踏まえ、改めて感染防止対策を徹底するとともに、下記の事項を注意して生活していただきますよう、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

記

- ・学内外の活動におけるマスクの着用、手洗い、三密を回避する行動を徹底すること。
- ・密になりやすい食堂や休憩スペース、学外で行われる飲み会などの場では、特に、大声を出さない、対面を避けるなど、飛沫による感染を避けること。
- ・発熱、咳などの呼吸器症状、体がだるい、喉の痛み、味覚障害があるなどの症状があるときは、外出しないこと。
- ・「北海道コロナ通知システム」や厚生労働省の接触確認アプリ「COCOA」を活用すること。
- ・飲食店などを利用する場合、「新北海道スタイル安心宣言」などの表示に留意するなど、感染防止対策に取り組んでいるお店や場所を選ぶようにすること。

※新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する情報はこちらを確認してください。(道のホームページ)

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ssa/singatakoronahaien.htm>

以上